

あしとく 瓦版

第6号(令和4年11月)
栃木県立足利特別支援学校
地域連携だより

地域の皆様、日頃から本校の教育に温かい御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。

今回も、足特応援サポーター(以下サポーター)の皆さんの活動を御紹介します。

【課外活動・運動部】

運動部では、サポーターさんと一緒に、卓球バレー全国交流会に向けての練習をしました。普段関わることのない方々とコミュニケーションをとることができ、とても楽しそうでした。



【やまなみ祭交流学習発表会】

やまなみ祭では、舞台道具係として5名、PTAバザー係として4名、記録係として3名、合計12名のサポーターさんが参加しました。

舞台道具係

のサポーターさんは、予行にも参加し、当日の動きを練習しました。サポーターさんの御協力のおかげもあり、3年ぶりのやまなみ祭は大成功でした。



【読み聞かせ】

小学部の昼休みの余暇活動の一環として、サポーターさんが読み聞かせをしました。

「ウイルスに負けないぞ」「ハロウィンナー」「へんしんトンネル」を題材に、サポーターさんと児童との活発なやり取りが展開されました。見ているだけで楽しくなるような絵に、児童たちはみんな目を丸くして見入っていました。終始楽しい雰囲気で、予定されていた時間もあっという間に過ぎ、更に次回への期待が高まりました。子どもたちがとても意欲的で充実した会となりました。



【花いっぱい大沼田】

総合的な学習の時間・探究の時間「花いっぱい大沼田」の活動に3名のサポーターさんが参加されました。プランターに4種類の色のパンジーの苗を植える活動を通して、サポーターさんは児童生徒達と交流を深めていました。



多くのサポーターの皆さんに御参加いただき、活動がよりいっそう充実したものとなりました。今後も様々な活動を通して、本校生徒と関わっていただければ幸いです。

